

# 鎌倉公園改修事業説明会通信 第6号 平成30年11月

地域の庭として、人々が集い憩える公園  
～野草園や花を基調とした公園～

子どもからお年寄りまで、地域の人々が集い賑わう公園

特色のある野草園や花などを活用した話題性のある公園

交流の促進と地域の活性化に寄与する公園

老朽化した施設の改修と安全性に配慮した誰もが使いやすい公園

## 第6回 事業説明会 開催概要

今回は、7月12日に開催した第5回事業説明会でいただいた「鎌倉公園プールを残して改修を行う場合に鎌倉公園でどのようなことが損なわれるか示してほしい」というご要望に対して、区改修案と鎌倉公園プールを残した場合についての比較結果などをご説明しました。

- (1) 日時：平成30年9月26日(水) 午後7時～午後8時30分
- (2) 場所：さくらみち集い交流館(葛飾区鎌倉3-20-4)
- (3) 内容：比較案、鎌倉公園プールの機能移転、鎌倉公園改修案について

## 鎌倉公園改修比較案

比較案は「プールを機能移転するA案」と「プールを残すB案、C案」の3案を作成し、地域の皆様のご意見・ご要望を、実際にどのくらい実現できるかという観点で比較しました。各案のイメージや平面図は右面及び裏面をご覧ください。

A案 プールは機能移転を行い、公園全体を改修する案【区案】	B案 プールは残し、北側エリア全体と南側エリアの一部を改修する案	C案 プールは残しB案で不足する機能を北側エリアに配置、改修する案
-------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------

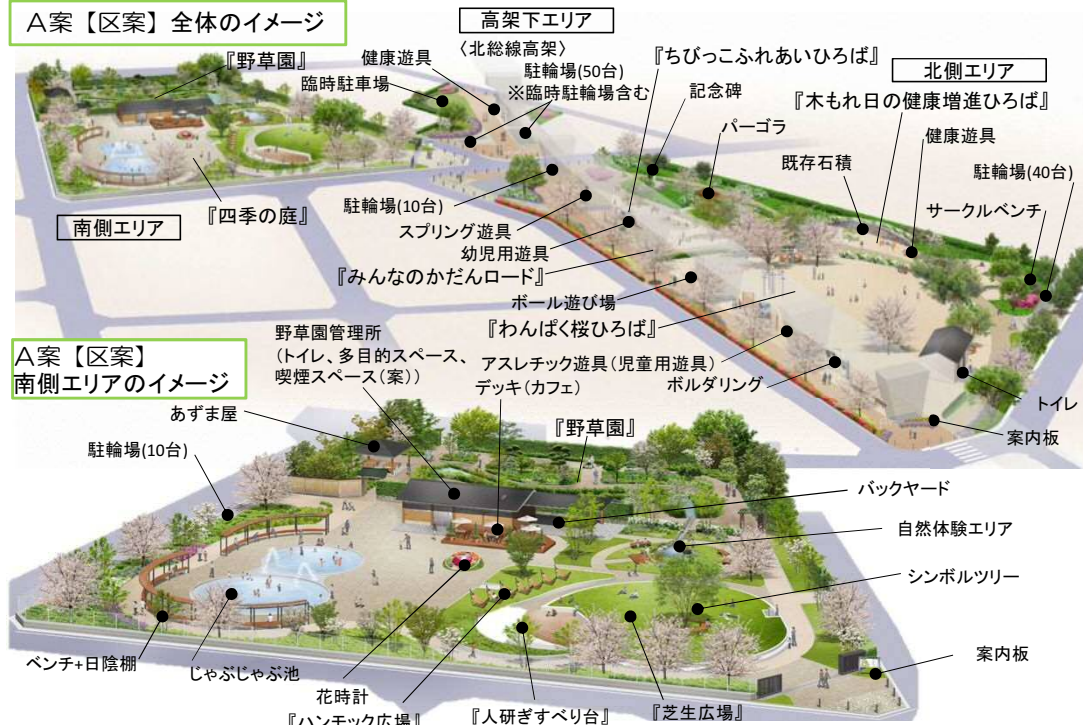
A案 南側エリア	B案・C案 南側エリア
<ul style="list-style-type: none"> <li>野草園の機能を活用し、地域活動の中心となる管理所や自然体験エリアなど、鎌倉公園の魅力向上させる機能を整備する。</li> <li>プールの代替施設としてじゃぶじゃぶ池を整備する。</li> </ul> <p>【新たに整備できる施設】 野草園管理所／メイン遊具(人研ぎすべり台)／デッキ(カフェ)／自然体験エリア／芝生広場／芝生の築山(ハンモック広場)／花時計／シンボルツリー／じゃぶじゃぶ池</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プール前にデッキとハンモック広場を整備することは可能だが、プール前のエントランスであるため落ち着かない。</li> <li>スペースが不足するため、野草園の魅力高める自然体験エリアの整備が困難。</li> <li>プールが広い面積を占め、小さい規模の管理所しか、整備できない。</li> </ul> <p>【新たに整備できる施設】 野草園管理所(規模はA案に比べ小さい)／デッキ／シンボルツリーか花時計／芝生広場(ハンモック広場)</p>

### 比較結果

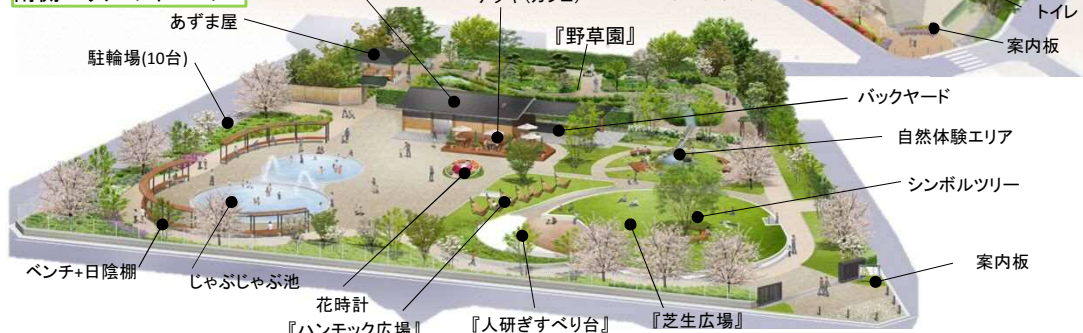
3案を比較し、以下の理由から区としてはA案が良いと考えます。

- A案はプール跡地を有効活用することで年間を通しての利用が可能となり、B案・C案と比べて地域の皆様のご意見やご要望を多く取り入れることができる。これらのことから、地域のご要望である「地域のシンボルとなる公園」の実現が可能となる。
- B案、C案とも夏以外はプール部分が寂しい公園となる。また、プールによって野草園と北側エリアが分断され、活気のある賑やかな明るい公園とならない。
- B案、C案とも南側エリアのスペースがなく、野草園の拡大と新しい機能の付加ができない。
- C案は北側エリアの「わんぱく桜ひろば」が縮小され、のびのびと遊べる広場空間の魅力が減少する。

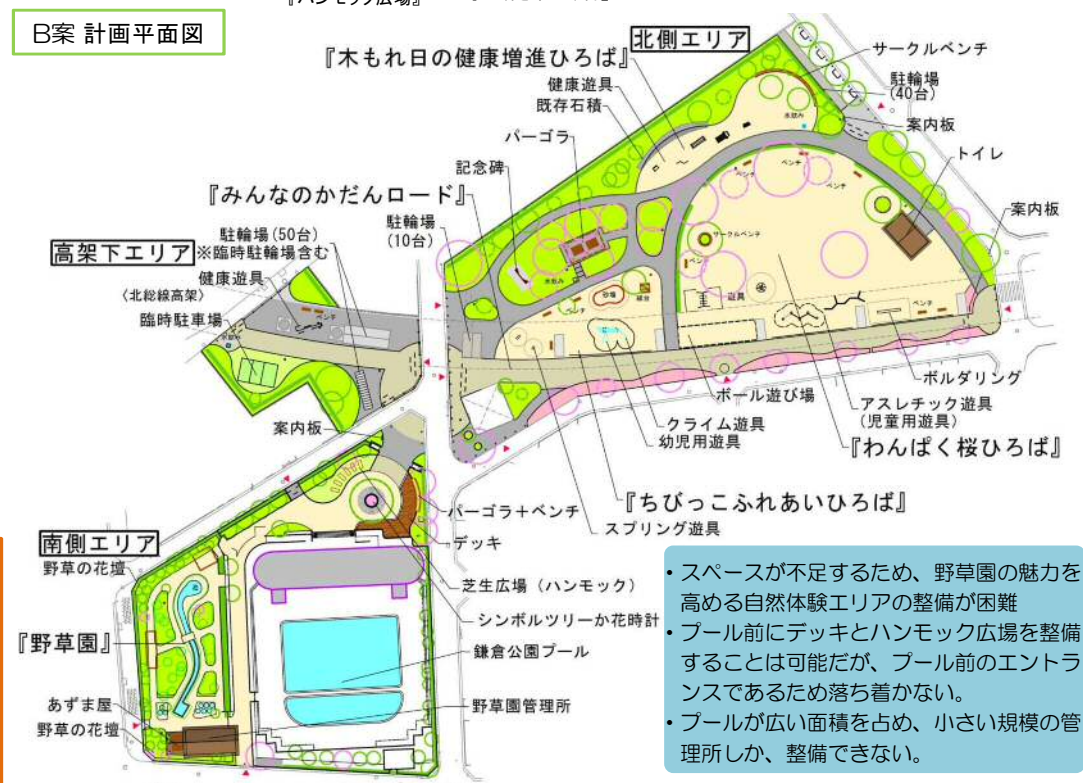
### A案【区案】全体のイメージ



### A案【区案】南側エリアのイメージ



### B案 計画平面図



- スペースが不足するため、野草園の魅力高める自然体験エリアの整備が困難
- プール前にデッキとハンモック広場を整備することは可能だが、プール前のエントランスであるため落ち着かない。
- プールが広い面積を占め、小さい規模の管理所しか、整備できない。



C案 計画平面図



・スペースが不足するため、野草園の魅力が高める自然体験エリアの整備が困難

・プール前にデッキとハンモック広場を整備することは可能だが、プール前のエントランスであるため落ち着かない。

・プールが広い面積を占め、小さい規模の管理所しか、整備できない。

・人研ぎすべり台と芝生広場を北側エリアに整備すると、わんぱく桜ひろばが狭くなってしまふ。

当日の主な質疑内容とアンケートのご意見

■主な質疑の内容-1  
・検討会に3回出席したなかで、A案は検討会で出た要望が概ね満たされていると思う。改修案にあるボール遊び場は、どのような利用イメージか。  
→ボール遊び場については、中学生くらいのお子様がキャッチボール等を周囲を気にせずに行える場所として考えています。小さいお子様が柔らかいボールを使って行うボール遊びは、わんぱく桜ひろばで可能です。

■主な質疑の内容-2  
・鎌倉公園の改修案について、区民からの要望にできるだけ応えて改修していくという考え方はあるのか。  
→検討会で様々なご要望をいただいております。区としてそれらの要望をできるだけ多く取り入れられる形の本案をご提示しています。ご質問いただいたように、できるだけご要望を取り入れて改修を行っていきたくと考えています。

■主な質疑の内容-3  
・一般開放を行う東柴又小学校の幼児用プールの水質管理はどのように行うのか。  
→幼児用プールについては、毎日の水交換や塩素を入れて水質管理を行っていきます。

■アンケートのご意見  
・ボール遊びのスペースをしっかりと確保することは良いことだと思う。  
・屋外プールの衛生面は心配である。  
・もう6回も説明会をやっており、また検討会もやっているのに楽しみにしている。発言の中で、ある人が心がないと言っていたが、子どものためにとてもよくできた公園になることが楽しみである。若いお母さん、子どもやシニアの人が楽しめる公園にしてください。野草園が見やすくなるのは楽しみである。区の計画通り進めてください。  
・鎌倉地域の為、良い公園をつくってください。プールはいらない。  
・鎌倉公園の目玉として野草園とプールを残して改修してほしい。

鎌倉公園プールの現状と東柴又小学校プールの一般開放

説明会では、鎌倉公園プールの現状と東柴又小学校の一般開放についてもご説明いたしました。プールにつきましては、公園改修案と鎌倉公園プールの現状を踏まえ東柴又小学校に機能移転します。

1. 利用者の減少  
・ピーク時の30%までに減少している。
2. 施設の老朽化  
・改修後25年が経過。老朽化が進んでいる。
3. 1 利用あたりの金額  
・小中学生40円、大人240円の利用料金に対し、5年平均で845円/人の経費がかかっている。

- プールの代替施設として
1. 東柴又小学校のプールを改修し、一般開放する。
  2. 鎌倉公園内に親水施設として「じゃぶじゃぶ池」を設置する。

管理運営  
専門業者に業務委託し、衛生管理(水質等)、安全管理(監視員等)を行います。

期間  
夏季の概ね25日程度(土日祝含む)

単に学校のプールを開放するのではなく、安全で自由に遊べる・楽しめる環境を!

プールを改修することで学校の授業も快適に



- 時間
- ① 9:00~11:00
  - ② 11:30~13:30
  - ③ 14:00~16:00
  - ④ 16:30~18:30

- 料金
- 幼児 無料
  - 小中学生 40円
  - 高校生以上 240円

今後のスケジュール

本説明会での皆様のご意見を参考とさせていただき、A案を基に詳細設計を進めてまいります。今後のスケジュールは次のとおりです。

	鎌倉公園	東柴又小学校プール
平成30年度	詳細設計 工事を実施するための図面作成	詳細設計 工事を実施するための図面作成
平成31年度	詳細設計 鎌倉公園プール撤去工事(夏以降)	工事(平成31年度夏以降)
平成32年度 ~33年度	公園改修工事	プール開放 開始(平成32年度夏)

本通信は、葛飾区のホームページにも掲載しています。

①アドレスを入力して検索する方法、②葛飾区公式サイトから探す方法の2つがあります。

①アドレスを入力して検索  
<http://www.city.katsushika.lg.jp/kurashi/1000059/1003408/1019232.html>

②葛飾区公式サイトから探す  
葛飾区公式サイトトップページ→くらしのガイド→公園→鎌倉公園改修整備について→鎌倉公園改修 第六回事業説明会

ひょうどう いまむら

■発行: 葛飾区都市整備部公園課 担当: 兵頭、今村

電話: 03-3695-1111(内線)2977 FAX: 03-3697-6275 住所: 〒124-0012 葛飾区立石 6-9-1